

【学部 1 ・ 2 年生対象】

インターナショナル ・ スティーズ` (三) 説明会

2025年7月1日(火) 12:15～12:50

グローバル連携センター

インターナショナル・スタディーズ(三)とは？

【概要】

この科目は、農大生が正課外で行うさまざまな活動を通じた学びを推奨し、それらの活動を農大の単位として認定するものである。

主に夏休みや春休みを利用して、一定の条件を満たした海外プログラムに参加する方が単位認定される。

後学期開講授業。

学部 1、2 年生対象。



対象となる海外プログラム

内容



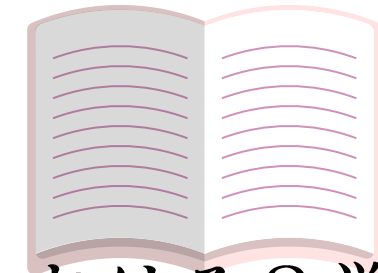
- (a) 講義/演習系プログラム
(大学等の講義、語学研修等)
- (b) 実験/実習/研修系プログラム
(農業実習、インターンシップ等)

実施団体



海外協定校または十分な実績のある団体であること

時間数



農大における2単位に必要な学修時間が確保されたプログラムであること

	内容例	必要時間数
(a) 講義・演習系プログラム	大学等の講義、語学研修など	授業時間：2時間×15回＝30時間、自習時間：4時間×15回＝60時間 合計学修時間：90時間
(b) 実験・実習・研修系プログラム	農業実習、インターンシップなど	授業時間：4時間×15回＝60時間、自習時間：2時間×15回＝30時間 合計学修時間：90時間

対象となるプログラム（オンラインの場合）

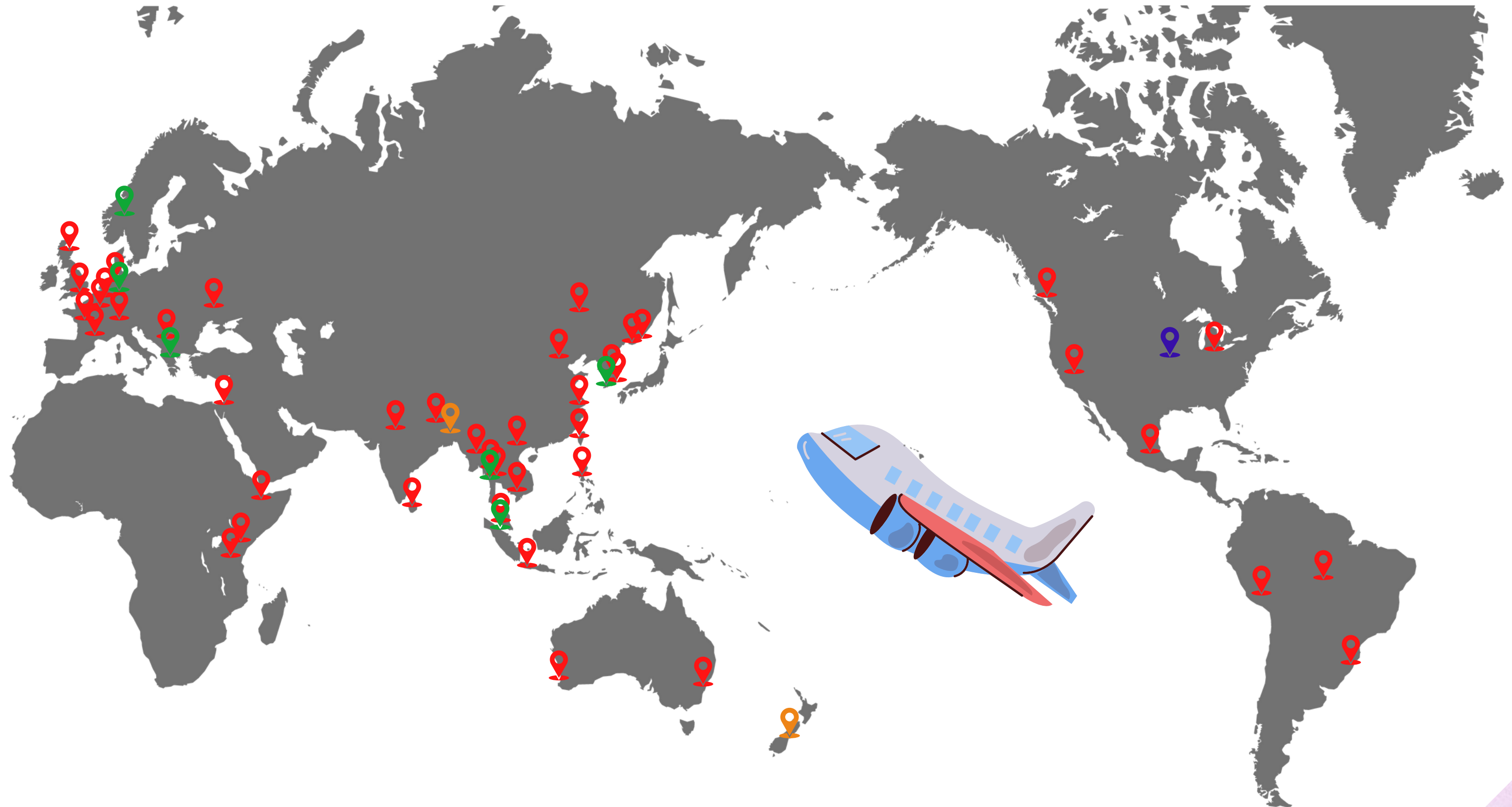
オンライン授業がある場合は、2/3が海外で行われるプログラムであること。

ただし、海外協定校が実施するプログラムはオンライン講義のみであっても、対象となる。



海外協定校54校、世界37国・地域

(学部間協定校含む)



Partner Universities - University Level -



Asia:

China	China Agricultural University, CAU Shanghai Jiao Tong University, SAB-SJTU
Taiwan	National Chung Hsing University, NCHU
S. Korea	Kyungpook National University, KNU Kangwon National University, KNU
Philippines	University of the Philippines Los Baños, UPLB
Vietnam	Vietnam National University of Agriculture, VNUA
Cambodia	Royal University of Agriculture, RUA
Lao PDR	National University of Laos, NUOL
Thailand	Kasetsart University, KU
Myanmar	Thammasat University, TU
Nepal	Yezin Agricultural University, YAU
Sri Lanka	Agriculture and Forestry University, AFU
India	University of Peradeniya, UoP
Mongolia	CCS Haryana Agricultural University, CCSHAU
Malaysia	Mongolian University of Life Sciences, MULS
Indonesia	Universiti Putra Malaysia, UPM Bogor Agricultural University, IPB

Middle East:

Israel	The Hebrew University of Jerusalem, HUJI
--------	--

Africa:

Djibouti	Djibouti University, DU
Tanzania	Sokoine University of Agriculture, SUA
Kenya	Jomo Kenyatta University of Agriculture and Technology, JKUAT

North America:

Canada	The University of British Columbia, UBC
USA	Michigan State University, MSU University of California, Davis, UC Davis

Latin America:

Mexico	Universidad Autónoma Chapingo, UACH
Brazil	Universidade de São Paulo, USP Universidade Federal Rural Da Amazônia, UFRA
Peru	Universidad Nacional Agraria La Molina, UNALM

Europe:

U.K	University of Reading, UoR University of the Highlands and Islands, UHI
Netherland	Wageningen University, WU
France	Institut Supérieur d'Agriculture de Lille, ISA École Supérieure d'Agriculture d'Angers, ESA Institut Supérieur d'Agriculture et d'Agroalimentaire Rhône-Alpes, ISARA École d'Ingénieurs de Purpan, INP Institut Polytechnique UniLaSalle, ULS
Turky	Ondokuz Mayıs University, OMU
Ukraine	National University of Life and Environmental Sciences of Ukraine, NUBiP
Bosnia and Herzegovina	Univerisy of East Sarajevo, UES
Russia	Far Eastern Federal University, FEFU Primorsky State Agrarian-Technological University

Oceania:

Australia	The University of Western Australia, UWA Western Sydney University, WSU
-----------	--

Partner Universities ~ Faculty level ~

Faculty of Applied Bioscience

USA



University of Nebraska-Lincoln

Faculty of Regional Environment Science

Thailand

Malaysia

S.Korea

Germany

North Macedonia

Norway



Faculty of Agriculture, Khon Kaen University

Universiti Teknologi MARA

Faculty of Agricultural Science, Chonnam National University

Faculty of Agricultural Science and Landscape Architecture, Osnabrück University of Applied Sciences

Faculty of Agricultural Sciences and Food / 'Hans Em' Faculty of Forest Sciences, Landscape Architecture and Environmental Engineering, Ss. Cyril and Methodius University in Skopje

Faculty of Agricultural Science, University of Inland Norway

Faculty of International Agriculture and Food Studies

Taiwan

New Zealand

Bangladesh



The College of Agriculture,

National Pingtung University of Science and Technology

Faculty of Agribusiness and Commerce, Lincoln University

Faculty of Agriculture, Bangladesh Agricultural University

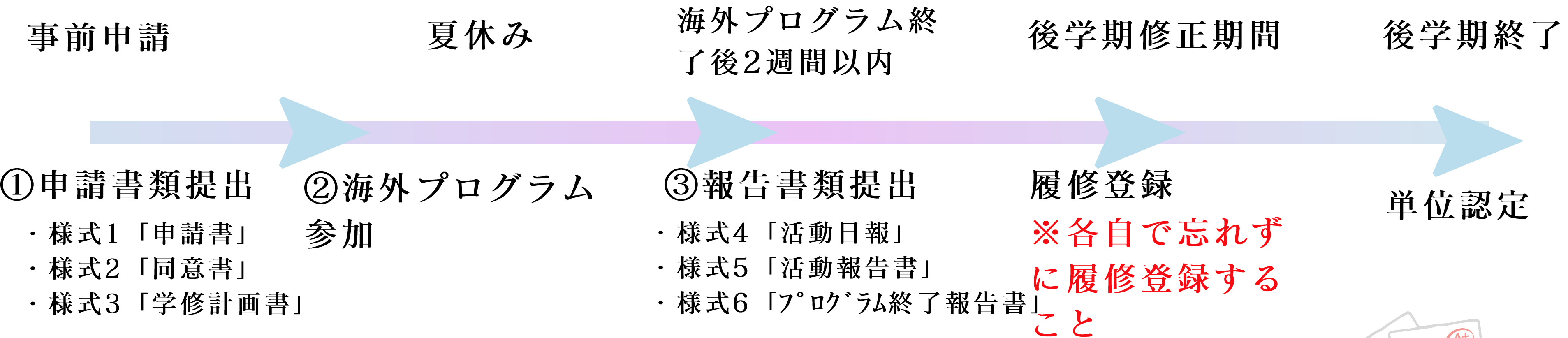
対象となるプログラム（例）

- ・ IPB大学（インドネシア協定校） Summer Course 8月3日～10日
- ・ 農大生協実施 語学留学プログラム
- ・ ERECON（NPO法人環境修復保全機構）実施 緑の国際ボランティア研修 8日間
- ・ 農大の短期派遣プログラムに2回以上参加する人

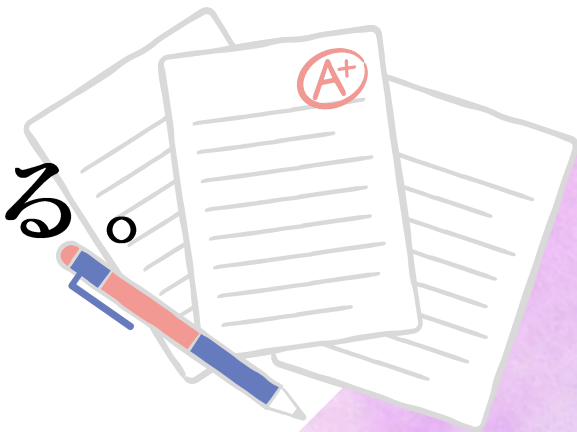
対象とならないプログラム（例）

- ・ 民間企業が提供するオンライン英会話での学習
…協定校の提供するプログラムでない場合、2/3は海外で実施されるプログラムである必要がある。

単位認定までの流れ (夏休み渡航の場合)



※①～③を全て完了している人のみが単位認定の対象となる。



提出書類

【プログラム開始前】…提出〆切7月16日 23:59

①申込書（様式1）

②同意書（様式2）

③学修計画書（様式3）

④プログラムの実施内容の分かる書類（募集パンフレットなど）

※様式はHPに掲載予定

【プログラム終了後】…プログラム終了2週間以内 23:59

①活動日報

②報告書

③プログラム終了報告書

④授業時間数が分かる書類（時間割表など）*ある場合のみ

【提出先】

グローバル連携センター（shogaku@nodai.ac.jp）へメール添付にて送信。

原本は後日回収します。

安全管理について

- ・ 本科目は、本学学生の自発的な海外経験に対し、単位認定を行うものであり、渡航や現地での活動に関し、大学は関与せず、また一切の責任を負いません。必ず、プログラム実施団体と安全管理について確認し、保証人の承諾を得た上で活動を行ってください。
- ・ 必ず各自の責任において海外旅行保険に加入してください。
- ・ 渡航前に大学より案内する危機管理オリエンテーションを受講してください。
- ・ 外務省海外安全情報の危険レベル2以上の国・地域での活動は、本科目対象の活動として認めません。安全が十分に確保できる国・地域での活動であることを確認してください。<https://www.anzen.mofa.go.jp/riskmap/>
- ・ 申請後、渡航までの間に危険レベルが2以上になった場合は、渡航を取りやめてください。
- ・ 現地渡航後に危険レベルが2以上に変更された場合は、途中帰国するなど安全確保を最優先とし行動を取ってください。

注 意 事 項

- ・ 当該年度での認定は1月末までに報告書が提出される活動となります。
2月以降に報告書が提出される活動は次年度後学期科目としての認定になります。
最終年次に履修する場合は、帰国日の設定に注意をしてください。
- ・ 履修登録単位数の上限を超える場合は履修登録できません。（後学期配当科目）
- ・ 事前承認された場合であっても、報告書が期日までに提出されない、活動の結果、必要学修時間が満たされなかった、申請内容とは異なる活動を行った等の場合は単位認定されません。

まとめ

海外で行われるプログラムに参加する！

3ヵ月以上

協定校での専門科目受講

農業関連実習、ワーホリ、インターンシップ

語学学習

長期派遣留学

休学

渡航時学部3、4年生

長期海外学修活動

3ヵ月未満

農大実施の短期派遣プログラム

国際ナショナル・スタディーズ(二)

2単位に必要な学修時間のある農大以外のプログラム

渡航時学部1、2年生

国際ナショナル・スタディーズ(三)

書類提出先・お問合せ先

グローバル連携センター
shogaku@nodai.ac.jp
公式LINE

